

【ワークショップのねらい】

中心市街地と関わりが深い方から街の将来像や改善計画作成のために、アーバンデザインの方向性に沿ったライフスタイルに関するアイデアや、街やエリアの現状に対するニーズや改善点について意見を伺う。

【ワークショップの参加者】

前回の第1回ワークショップに参加していただいた方をはじめとした対象エリア内の住民や事業者、店舗経営者、商店街の会長や理事、大学教授、大学生、公共交通機関等の方など計27名。

【ワークショップの開催概要】

日時 平成31年4月12日(木) 18:00~19:30
場所 中央公民館5階501学習室(K' BIX元気21まえばし内)

実施概要

- 18:00~18:15 開会、アーバンデザインの方向性の説明
- 18:15~18:55 グループワーク①②③
- 18:55~19:10 グループ発表
- 19:10~19:25 意見交換
- 19:25~19:30 閉会、次回のワークショップのおしらせ

【ワークショップについて】

6~7人で構成され、対象エリアに関わる人を集めたグループを4グループ作り、アーバンデザインの方向性を意識した上で3つのグループワークを行った。最終的には全員の前でグループの意見を発表し、会場全体で意見交換を行った。

■グループワーク① ライフスタイルについて考えよう

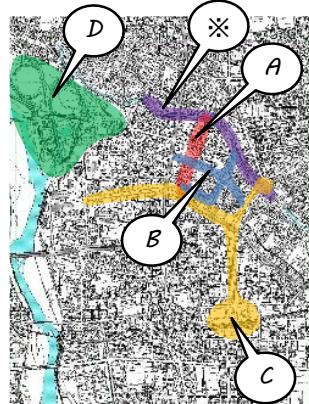
以下の3つのシチュエーションにおいて自らが中心市街地に住み、働く立場でのライフスタイルを考える。

| | |
|-----------|-------------|
| シチュエーション1 | 勤務日、通学日 |
| シチュエーション2 | ひとりで過ごす自由時間 |
| シチュエーション3 | 家族や友人と過ごす時間 |

■グループワーク② 対象エリアで実現できそうなものは？
グループワーク①で出たライフスタイルの中で、各グループに振り分けた対象エリアの中で実現できそうなものは何か検討した。

○対象エリア

- Aグループ…中央通り、弁天通り
 - Bグループ…馬場川通り、千代田通り、銀座通り
 - Cグループ…けやき並木通り、前橋駅、中央前橋駅
 - Dグループ…前橋公園、利根川、るなばあく
- ※広瀬川沿いについては、別途広瀬川河畔整備に関するワークショップで検討済み



■グループワーク③ タイトルをつけよう

グループワーク①②を通して、各グループの対象エリアにおけるタイトルやキャッチコピーをつけた。

■グループ発表

各グループで出た意見や議論したこと、対象エリアに対する考察やつけたタイトルを発表した。

■意見交換

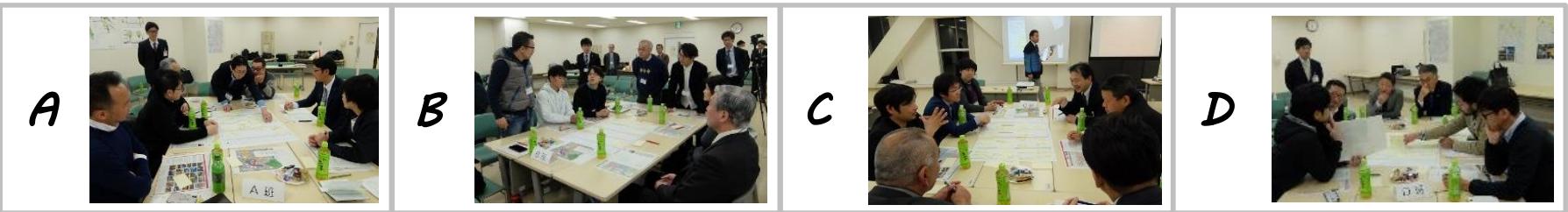
全グループの発表を行った上で、発表に関連する意見や感想等、自由な意見交換を行った。

【アーバンデザインの方向性】 これまでに行ったワークショップや基礎調査から、アーバンデザインの3つの方向性を説明した。

都市の便利さと自然と暮らす居心地の良さを兼ね備えたまちづくり “エコ・ディストリクト”
前橋の程良い都市規模、環境を生かす

住・職・学といった複数用途の混在したまちづくり “ミクストユース”
歩いて暮らせる魅力的な生活

地域固有の資源を最大限活用したまちづくり “ローカルファースト”
地域のあらゆる資源を磨き育て率先して活用する



| | | | |
|--|--|--|---|
| <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の店で来店客と楽しく会話しながら仕事を 会議はスマホアプリ等を活用したTV会議とし、基本的にまちなかで過ごす 電車の待ち時間を店舗で過ごす 通学前の時間に一人作業や話し合いのためカフェへ行く 自宅から前橋公園を通過して徒歩通勤 職場まで徒歩で向かい、ランチやディナーをまちなかでとる 学校帰りに友人と宿題を気軽にできる環境がある 広瀬川沿いでベンチに座りながら仕事をする 通勤前に保育園へ歩いて子供を送る Wifi環境のあるカフェや図書館で仕事 景色が良いところ、集中できるところで仕事 犬の散歩中に自然と他の飼い主と知り合う | <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> 少しく早く起きて広瀬川沿いのカフェでモーニング アーツ前橋へ行き、頭が冴えた状態で通学 空き時間は coworkingスペースで作業 カフェ巡りをしつつ古着屋で買い物 コーヒーを片手に広瀬川、馬場川のベンチで過ごす 映画、古書店、図書館、洋服屋、靴屋などをブラブラする タバコが吸えてwifiがあるカフェで考え事をする 自然豊かな広瀬川沿いを散歩、カフェに寄りコーヒーを楽しむ 広瀬川でひと休み 友人と集まり、気軽にお酒が飲めるオープンスペースでBBQ 友人とアーツ前橋の展示を鑑賞に行き、ランチ、ディナーをまちなかで楽しむ アーツ前橋などを巡り、利根川、広瀬川、県庁周辺を散歩 | <p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館等、時間をつぶせる場所が通う 緑を感じる中での、カフェでのんびり読書 自転車でもちなかなかぐるっと一周してパンやコーヒーを買って帰る 読書館等、時間をつぶせる場所が通う 緑を感じる中での、カフェでのんびり読書 自習車でもちなかなかぐるっと一周してパンやコーヒーを買って帰る 散歩をしつつ、食事、レストランの選択肢が多数ある 朝、公園や川沿いのカフェでモーニング 散歩 演劇を見た後にレストランで食事 開放された公園内でピクニックランチやBBQを友人家族と楽しむ 家族と川辺でBBQを楽しみたい 子供達と自転車を出掛けたら公園や広場で遊ぶ 混雑しない十分なスペースのある公園で過ごす 公園で行われるファーマーズマーケットやフリーマーケットで買物 | <p>D</p> <ul style="list-style-type: none"> 充電できる電源のあるところ、交流できる場所で仕事 歩行者専用の緑地スペースを気軽に歩く サテライトオフィスをまちなかに置き、利用する ナイセレクトな本屋さんでぶらぶら スポーツバー ジョギング 日用品が購入できるショップ、本を気軽に読める施設 散歩(前橋八幡宮、けやき並木~駅~県庁、広瀬川) ひなたぼっこ テラス席でビールを飲む 運動できる施設で友人とテニス 孫と安全な食材やおもちゃを買い、遊ぶ。アレルギーに対応した食事 犬の散歩中に、犬と家族と食事 気を使わない美味しいお店でランチやディナー 自分達の地域を知り、スマホを持って歩くような場所を散策 |
| <p>中央通り、弁天通り</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設や店舗の中でスポーツ観戦 一人ですら散歩ができ、気楽に寄れるコーヒー店 飲み会後のタクシー待ちでカフェを利用 友人とアーツ前橋の展示を鑑賞に行き、ランチ、ディナーをまちなかで楽しむ 馬場川歩道を通勤路にし、ランチはまちなかへ。アフター5は仲間と一杯 コーヒーを片手に馬場川のベンチで過ごす 悩むほどに美味しいお菓子屋さん多数あり、遅る 香竜マーケットのような距離感で左右に店がある飲み屋横丁を楽しむ 出勤時に朝早くからやっているお店で朝食をとる | <p>馬場川通り、千代田通り、銀座通り</p> <ul style="list-style-type: none"> 友人とアーツ前橋の展示を鑑賞に行き、ランチ、ディナーをまちなかで楽しむ 馬場川歩道を通勤路にし、ランチはまちなかへ。アフター5は仲間と一杯 コーヒーを片手に馬場川のベンチで過ごす 通学前の時間に一人作業や話し合いのためカフェへ行く タバコが吸えてwifiがあるカフェで考え事をする 学校があり、学生であふれている | <p>けやき並木通り、前橋駅、中央前橋駅</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅から繁華街の間のオープンカフェで食事以外で時間を使う シェアバイクを活用してのまちなか散歩 余裕を持って散歩感覚で通勤 集中して仕事をしたい時にwifiやネット環境のあるカフェやシェアオフィスで作業 帰宅途中に立ち寄りたくなる休廊空間を利用(カフェ、シェアなど) 家族の話題づくりになる便利なマーケットが定期で開催される | <p>前橋公園、利根川、るなばあく</p> <ul style="list-style-type: none"> ここだけの5G天国 緑の多い公園内や芝生広場で散歩 市外から来た人と少し歩いて美味しい昼食 地ビールやオープンカフェを楽しむ 前橋公園と銀座通りを緑地、川でつなぐ 県外から来た人を案内し、ランチをする |

| | | | |
|--|--|---|--|
| <p>朝、昼、晩、ロマンを提供できる場所 ~モーニングからはじめました~</p> <ul style="list-style-type: none"> 気軽にコーヒーを飲める店や通勤前に朝食をとれるような店が無いというのが不満。 朝、昼、夜と人が集う居場所があり、朝から晩までまちを利用できるような流れを作ることが必要。 夜、もっとタクシーが利用しやすくなるが良い。 市民は活気のある場所や、利便性の高い場所を求めている。 | <p>疲れたな。そうだ、馬場川通りに行こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 通りの特徴から、馬場川通りの意見が多かったため馬場川通りについてまとめた。 馬場川沿いはまちなかにおいてどんな場所か考えた時に、カフェのようなひとりの時間を大切にでき、リラックスを求めるような場所ではないかという案が多かった。 アーツ前橋、道にあるベンチ、馬場川の水の流れの音、リラックス要素が多い。 | <p>こっちのけやきストリートでリフレッシュ</p> <ul style="list-style-type: none"> けやき並木通りは歩道幅が広いのが特徴。 今は食べたり、ゆっくり過ごせる場所が無いオフィス街なので、1階部分にオープンカフェやシェアオフィスを設置したい。 今は簡単にスルーできるが、(賑やかで)なかなかスルーできない場所にした。 けやき並木通りはリフレッシュがテーマ。 けやきウォークは疲れるが、こっちのけやきはリフレッシュ出来るということをもとめた。 | <p>ONとOFFのミクストユース ONIはWeekday、OFFはWeekendという考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> Weekdayは繁華街で働く健康志向の人が屋になると前橋公園エリアで散歩やリフレッシュ。そして近接飲食店ではオーガニック、ベジタリアン、ヴィーガンに配慮した料理が提供される。Weekendは前橋公園周辺に車を置き、子供や孫、ペットと遊び、ついでに繁華街に足を伸ばしてもらおう。週末は同じ飲食店でもアレルギーに配慮するなど内容が変わる。 銀座通りから延長する道で一方通行・半分緑地・水が流れる動線とし、前橋公園エリアと他のエリアを繋ぐミクストユースな使い方とする。WeekdayとWeekendでは使い方がスタート地点が変わるミクストユースを考えた。 |
|--|--|---|--|

- 子供の安心や安全にこだわった遊具やおもちゃのある公園やショップがあるようにし、子供を産むなら前橋。子供を連れてくるなら前橋。というようなPRの仕方もある。
- 子供は幼稚園から小学校低学年まではるなばあくで遊ぶが、高学年になると興味が無くなり家でゲームをするようになる。子供の年齢がある程度上がった時に遊べる場所が必要である。
- すべての班が「緑」をテーマにしているように感じた。水や緑をイメージすることでライフスタイルに関する意見が多く出た。
- 自転車利用者は周りの商店に目を向けずに通り過ぎてしまう。自転車利用を推し進めるのであれば、自転車を停めて休んだり、本を読んだり、しゃべったりする空間も必要である。
- タクシーを拾う場所がないという議論が班の中であった。また、どの世代も安らぎやリフレッシュができる居場所を求めているのではないかと考えた。そのため、交通機関や歩道がもっと有意義に使えるべきだと思った。
- 共愛学園前橋国際大学も前橋工科大学も郊外にあるので、残念。もっとまちなかに学校があれば良いのではないかと切に思った。
- 実際まちなかに住んでいるが、るなばあくやわがじゃん以外に子供の遊べる場所が本当に少ない。子供はちょっとしたスペースを見つけて遊ぶが、保護者として安全面の心配もある。また、子供と2人で徒歩や自転車で買物に行こうと思っても不便な面があり、仕事の合間に行きたくても行けず、結局週末に離れたスーパーに車で行ってしまっている状況がある。